



議会だより

令和5年
9月1日
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 千葉県香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 6080

第185号



Contents

- 6月定例会・委員会報告 2
- 議案等議決結果 4
- 町の考えを問う（一般質問） 5
- 視察研修等報告 11

化粧まわしをつけて、記念写真

諏訪大神 相撲祭

猛暑となった7月29日、出羽海部屋力士を招いて諏訪大神で相撲祭が開催され、小学生による相撲大会や赤ちゃんの泣き相撲などが行われました。



一般会計補正予算

低所得世帯への電気料金給付金

子育て世帯等臨時給付金の支給 ほか 全議案を原案可決



定例会の経過概要

6月定例会初日の6日には、6人の議員が登壇し、人口減少、孤立対策、SDGs^{*1}、介護医療院、発達障害、DX^{*2}などについての一般質問を行いました。

【町の考えを問う5ページ】

その後、条例の専決処分に係る承認や条例の一部改正、一般会計補正予算3件が提案され、いずれも原案のとおり承認・可決しました。

【議決結果4ページ】

2日目の7日には、文教福祉常任委員会を開催し、付託された案件の審査を行いました。

最終日の9日には、文教福祉常任委員長から付託された請願2件の審査結果の報告があり、これを受け、議員発議による意見書案2件が提出され、可決しました。

【委員会報告3ページ】

続いて、工事請負契約の締結等議案2件が提案され、慎重審議の結果、全案件を原案のとおり可決しました。

教育予算に関する請願を採択 文教福祉常任委員会



請願第1号「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

意見 society^{※3}（ソサエティ）5.0に向けて、デジタル時代にふさわしい質の高い教育を実現するため、GIGAスクール構想を推進し、学校現場における様々な課題に対応できる環境を整えるための予算拡充の請願に賛成する。

意見 義務教育教科書無償制度を堅持するための予算確保に賛成する。

意見 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境整備費の充実に賛成する。

6月定例会用語解説

※1 SDGs（エスディーゼーズ）

Sustainable Development Goalsの頭文字をとったもので、直訳すると「持続可能な開発目標」。貧困や飢餓の撲滅、経済成長や環境保全など17の目標（ゴール）の達成を目指して2015年の国連サミットで採択された。



SDGs 17
目標の公式
アイコン

請願第2号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

意見 義務教育を受ける機会を保障することは国の責務であり、教育費国庫負担制度の請願に賛成する。

意見 国庫負担がさらに減ってしまうことにより、教育水準の低下や地域格差が生じることはあってはならない。予算確保は不可欠であり請願に賛成する。

教育予算に関する請願2件を採決した結果、当委員会においては、賛成全員により採択すべきものと決定しました。

※2 DX（ディーエックス）

Digital Transformationのこと、Transは交差するという意味があるため、プログラミング用語とかぶらないように、交差を1文字で表すXが用いられている。単なるデジタル化ではなく、デジタルを活用して変革すること。

※3 Society5.0（ソサエティー ゴーテンゼロ）

我が国が目指すべき未来社会の姿として、第5期科学技術基本計画で提唱された。狩猟社会(society1.0)、農耕社会(society2.0)、工業社会(society3.0)、情報社会(society4.0)に続く新たな社会を意味する。サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会(society)



6月から議会の録画中継を開始
定例会・臨時会の録画中継は、町議会ホームページから視聴できます。録画映像は、開催日のおおむね一週間後から視聴可能です。

6月定例会の録画再生件数は、7月31日まで、199件でした。



詳しくは、こちら

議会だよりは、要約表記で掲載しています。詳しくは、町議会ホームページをご覧ください。
会議録はホームページで閲覧
6月定例会の会議録までご覧いただけます。

6月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=—
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	前田君江	岩井弘晃	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	土屋光正	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	宮澤健
承認第1号	専決処分承認…地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、地方税法等を引用する町税条例の一部を改正する必要があるため、専決処分について承認を求める。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第2号	専決処分承認…地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、地方税法等を引用する東庄町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があるため、専決処分について承認を求める。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第3号	専決処分承認…低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業及び新型コロナウイルスワクチン接種事業について早急に事業を実施するため一般会計補正予算の専決処分について承認を求める。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第24号	一般職の職員の給与等に関する条例等の一部改正…新型コロナウイルス感染症の位置づけが、新型インフルエンザ等感染症から季節性インフルエンザと同等の5類感染症に変更となったことに伴い、関係条例について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第25号	東庄町子ども・子育て会議設置条例の一部改正…令和5年4月に子ども・子育て支援法が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第26号	一般会計補正予算(第2号)…物価高騰対策として電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業、及び子どもの成長応援臨時給付金事業など8,513万5千円を追加し、補正後の予算総額を68億2,624万2千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
報告第1号	繰越明許費繰越計算書…令和4年度予算のうち、年度内に終わらない見込みの事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、報告するもの。	報告	報告事項のため採決はありません													
報告第2号	事故繰越し繰越計算書…令和4年度予算で、避け難い事故のため、年度内に支出が終わらなかったものについて、地方自治法施行令第150条第3項の規定に基づき、報告するもの。	報告														
報告第3号	繰越額使用計画…令和4年度東庄町水道事業会計予算の建設改良費のうち、年度内に支払い義務の発生しなかった額について、地方公営企業法第26条第3項の規定により、繰越額の使用に関する計画について、報告するもの。	報告														
請願第1号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願…昨今のさまざまな教育課題は、教育予算を十分に確保することにより、解決されるものが多くあるので、予算の充実を働きかけることを要望するもの。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願…国民に等しく義務教育を保証するという観点から、義務教育費国庫負担制度の堅持を要望するもの。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見書案第1号	「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する意見書…国においては、教育が未来への先行投資であり、子どもたちに十分な教育を保証する教育予算を確保することを強く要望するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見書案第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する意見書…教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	東庄中学校大規模改修工事請負契約の締結…予定価格が5,000万円を超える契約について、関係法令の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	成田線下総橋・下総豊里間石出こ線人道橋撤去工事委託契約の締結…予定価格が5,000万円を超える契約について、関係法令の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

問 人口減少や少子化への対策は

答 経済的支援を含め環境整備に取り組む



たかぎ たけお 議員
高木 武男

問 人口減少や少子化は経済支援だけでは解決しない。町民に信頼され、よい町だと思われたいことが解決の第一歩と考えるが、町は今後どのように対応していくのか。

健康福祉課長 町は子育て世帯の経済的負担の軽減のため、町独自で出産祝い金10万円、小中学校入学祝い金各5万円、保育園入園第3子の保育料無料、学校給食費の無償化、高校生の医療費助成等を行っています。

企画財政担当課長 人口減少・少子化対策の一環としては、結婚支援センターで出会いの場を提供して、婚活支援をします。住み続けたいと思ってもらえるまちづくりは、新生活応援補助金や移住定住支援金交付のほか、教育環境の整備や働き方改革など多角的なアプローチも必要と考えています。

問 新しい東庄の諸課題を3点問う。①道の駅について。道の駅の設置には、どのような条件があるのか。

企画財政担当課長 道の駅の条件はいくつかありますが、一日5千台以上の交通量がある主要幹線道路沿いであることや、面積が1万から2万平米以上の道の駅が近年の主流であることが課題です。

また、周辺地域の観光資源や特産品が豊富であること、自治体や地域住民の協力が得られることに加え、子育て応援施設、観光レクリエーション施設等の地域振興施設や、無料で24時間利用できる十分な駐車場があることなどの条件があります。

問 ②がん対策について。東庄町には「がん対策条例」があり、その中で、町はがん患者とその家族の身体的苦痛、精神的苦痛、または社会生活上の不安の軽減に資するよう相談体制の充実、その他支援のために必要な施策を実施するところがあるが、現状はどうなっているか。

健康福祉課長 がん予防及び早期発見の推進として、各種がん検診や胃がん発症予防事業としてピロリ菌検査を実施しています。

検診情報については、広報東庄や町ホームページへの掲載に加え、35歳から5歳刻みで50歳までの方に個別通知でがん検診のお知らせをしています。

また、新規申し込みについては、窓口や電話登録に加え、令和5年度からは町ホームページから登録可能となりました。

家族や病院から相談があった場合は、地域包括支援センターで必要な機関や各種サービスにつなげて、専門的な相談ができるよう対応しています。

問 ③男女共同参画について。議会などで女性の雰囲気も変わり、町政にも反映し、新しい東庄のための良いまちづくりができるのではないかと、議会における男女共同参画について、町

はどのように考えているか。

総務課長 計画において議会についての指標は設定していませんが、政策方針決定過程における男女共同参画促進のため、審議会等における女性委員割合の向上を掲げています。女性委員登用率は、平成27年4月1日現在で約23%、令和5年4月現在では27%となっています。目標とする40%には到達していませんが、女性委員が増えることにより、町の施策への興味が増し、町議会への興味にもつながるものと考えます。



問 社会的孤立を防ぐ対策は

答 実態把握と相談先の周知を推進

問 孤立・孤独対策として高齢者やひきこもりの方に対する施策を伺う。

健康福祉課長 ひきこもりの方がいる家庭の実態調査は、町では行っていません。デリケートな問題でもあるので、日頃の困り事の相談を通して実態を把握するよう努めています。今後は、相談窓口が健康福祉課であることの周知や、支援対象者の概数、ニーズ等引きこもり支援を行うための基礎となる実態の把握を進めていきます。

問 物事を判断する能力が十分でない方の権利を守るための成年後見制度がある。町は利用状況を把握しているか。

健康福祉課長 成年後見制度の利用者の把握は県が行っており、年に一度町に情報提供があります。令和4年10月1日現在で、裁判所の判断により成年後見人等が選ばれる法廷後見制度利用者は30名です。



高齢者やひきこもりの相談窓口
東庄町保健福祉総合センター 電話80-3300

制度について理解が不足していることが課題なので、相談窓口の周知をしていきたいと考えます。

問 高齢者の居場所づくりとして、シルバー人材センターの事務所と作業場を一緒にし、仕事があってもなくても、いつでも集える場所にすべきと考えるが見解を伺う。

健康福祉課長 オーシャンプラザにあるシルバー人材センター事務局が、作業場のある旧橋小学校跡地に移動することは、一つの提案と受け

止めさせていただきます。

旧橋小学校跡地については、企業の力を借りて、地域振興に寄与する施設や地域貢献事業者の力を借りる方針です。シルバー人材センターの移動も含め、ご提案の事業展開を行う事業者が現れた場合は、町の方針に沿った事業者であるかを見極め、検討したいと考えます。

問 第9期介護保険事業計画の策定年度にあたり、現状と課題は。

健康福祉課長 新型コロナウイルス感染症の影響で、各種事業の中止や規模縮小により目標値に届いていない施策もありますが、今年度は予定事業を実施していきたい。

今後は、高齢者人口の増加に伴い、要支援・要介護認定者数の増加傾向が想定されます。高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できる社会の実現を目指していきます。

問 現代は多様性を認める社会であると考えますが、学校現場で

の教職員に向けた啓発活動及び教育現場での指導内容を伺う。

教育課長 教職員へは、小学校、中学校共に年度当初に人権教育指導資料を配付し、月に1回モラールアップ研修を実施しています。

また、小中学校とも、男女混合名簿を採用したり、同じ形や色の体操服を着用したりするなど、男女差がないことを意識づけし、中学校では歴史や公民の授業で平等権について学習しています。

問 パートナーシップ制度は、自治体がLGBTカップルに対して2人の関係が結婚と同等であると承認し証明書等を発行するものだが、町は導入する考えはあるか。

総務課長 パートナーシップ制度について、県内では東葛・葛南地域の7市での導入事例がありますが、近隣市町での導入事例はまだありません。近隣自治体の動向を確認し、制度導入に対し検討していきます。



やまざき
山崎ひろみ 議員

問 SDGs 東庄町の取り組み

答 総合計画を促進する

問 町はSDGsにどのような取り組みをしているか。第6次東庄町総合計画後期基本計画とSDGsの関係について伺う。

企画財政担当課長 行政の仕事は、持続可能なまちづくりです。国際社会全体の開発目標とスケールは異なりますが、自治体行政の全ての事業がSDGs17の目標に結びつけられます。本計画を促進することが、SDGsの目標達成に貢献できるものと考えます。

問 町がSDGsに貢献するためには総合計画をしっかりと進めている事例はあるか。

企画財政担当課長 移住定住政策での補助事業は、「目標11 住み続けられる街づくりを」に、今年度から実施している50歳以上への带状疱疹ワクチンの助成は、「目標3 すべての人に健康と福祉を」に該当し、順調に進んでいると考えます。

また、新たな公共交通ネットワークの構築として、デマンド交通の実証実験を始めました。これは、「目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう」や目標11に該当すると思います。利用者へのアンケート結果を精査し、改善に向け検討してまいります。



問 東庄町総合計画の一つひとつがSDGsに貢献するとのことだが、今後の周知や推進の予定は。

企画財政担当課長 広報東庄での事業案内や役場からのお知らせなどの印刷物にSDGsのアイコンを入れるなどして、日常生活の中でも意識できるように、より具体的な取り組みを推進し、目標達成に貢献していきたいと思えます。

問 小学校・中学校ではSDGsについてどのような取り組み

をしてきたか。学んだことで生徒の行動や考え方に変化はあったか。

教育課長 小学4年生の社会科の授業でごみ焼却場の施設見学に行き、ごみの分別の重要性を学びます。中学校では家庭科の授業で衣生活のリサイクルについて考え、SDGs「目標12 つくる責任・つかう責任」に注目させて、家庭生活に活かす力を育てます。授業を通して学んだことを、生活に活かそうと実践する子が多数いました。



問 令和4年12月定例会一般質問で石出堰親水公園の活用提案をしたが、今後の方向性や現在検討していることはあるか。

教育長 石出堰親水公園が持つ自然環境のポテンシャルを活かし、多様な動植物の生息・生育に親しむことができる空間に改善していくことを目標に、東庄中学校、教育課、町づ



いたでらまさのり 議員 板寺 正範

くり課、河川財団等が連携・協働し、自然体験学習や地域の方々の取り組みの在り方などについて、検討を重ねています。

今後は、石出堰親水公園の生き物の観察会を専門家、中学生、一般の方も含めて行います。財源については、現在中学校から河川財団に助成金を申請しています。

問 石出堰親水公園での事業を、河川財団と連携して進めるとのことだが、どのような組織団体か。

教育長 河川財団とは、東京に本部を持ち、防災、地域振興、自然環境の保全等の取り組みを行っている研究機関です。河川基金を通じて、研究者、市民団体、教育機関などへの助成も行っています。

東庄中学校では5年前から河川財団との協働で、利根川下流域の自然観察をテーマに体験学習を進めています。

問 療養病床と「介護医療院」の違いは

答 医療法上の病床から「施設」になる

問 東庄病院は療養病床を令和6年度から「介護医療院」に転換することのだが、現在と介護医療院への転換後では、何が違うのか。

病院事務長 介護医療院は、国の制度改正により、療養病床の受け皿として設定されたものです。対象者に大きな違いはありませんが、医療法上の病床ではなく、施設としての区分になります。現在の東庄病院の病床数80床のうち46床を介護医療院へ

転換します。

問 進捗状況と今後のスケジュールを伺う。

病院事務長 令和4年度は院内での検討会議に加え、千葉県との事前協議を行いました。

現在は、千葉県へ補助金等の申請を行っている段階です。今後は、介護医療院に必要な間仕切り家具の購入設置に加え、条例や規則等の改正などを行っていきます。

問 介護医療院に入所するための条件や自己負担額はどのよう

に変わるのか。現在入院している患者は、引き続き入所できるのか。

病院事務長 現在入院中の患者様については、引き続き入所可能です。

また、新規入所者の自己負担額については、これまでの療養病床と同じく原則1割から3割負担となり、介護医療院に転換後もほぼ同水準の自己負担額となる予定です。詳細は現在院内で検討中です。

問 町内の街灯について。地域で管理している防犯灯が多数あるが、電気料金高騰や区に入らない住民の増加により地域の負担は増している。電気代の町負担の検討について伺う。

総務課長 町内には、町の教育委員会で管理している統合前小学校と中学校の通学路に設置してある防犯灯724灯と、各区で管理している防犯灯の2種類があります。

各区管理の防犯灯は生活道路に設置されており、電気料金の負担は区や各班など様々です。

町は、設置や器具交換に対する補助金と維持管理の助成金を交付しており、電気代節減のため防犯灯のLED化には補助金を増額しています。

現在、町全体の各区管理防犯灯の総数、LED防犯灯の総数を把握するためのアンケート調査を実施しています。結果を町の防犯灯施策に役立て、各区の負担を少しでも軽減できるように活用していく予定です。



東庄病院の療養型病棟（オーシャンプラザ2階）46床が令和6年度から介護医療院となる



議会は傍聴できます

9月定例会は、
9月5日（火）

から開会予定です



さくまよしひさ 佐久間義房 議員

問 発達障害の子ども達への支援は

答 専門家・支援団体と連携してサポート

問 発達障害の子が増えていると感じるが、はっきりと診断に至らないグレーゾーンの子も含めて、町は人数を把握しているか。

健康福祉課長 発達障害については統計がないため、町内の対象者数は把握できていません。発達障害などで気にかけている子どもについては、療育支援コーディネーターが子ども園や学校を訪問して状況を確認しています。

療育支援コーディネーターがグレーゾーンの子も含めて発達障害として関わっている人数は、令和4年度は18名です。内訳は、保育園11名、子ども園1名、小学校5名、高校1名です。

問 現状のサポート体制と、就労までを含めた長期的支援について伺う。

健康福祉課長 発達障害は早期発見と早期療育支援が重要です。健診等で気になる子については、言語教育

などを行う「どんぐり教室」への参加を呼びかけています。また、地域の相談先などを紹介した「こじゅりンク」という子育て相談の電話帳を作成し、全ての児童・園児家庭に配布しています。

成人後のサポートについては、障害福祉サービスや障害者就業支援など、ライフステージの変化に合わせて障害者をサポートしていく体制ができています。

問 発達障害は就学前の早期発見が大事だが、わが町での5歳児健診の実態は。

教育課長 5歳児を対象に毎年10月頃、就学時健康診断を行っています。



その結果により、二次検査や教育相談の機会を呼びかけ、面談を通じて適切な機関につないでいきます。また、健診の際、アンケートを行い、保護者の困り感を把握するように努めています。

問 「もしかしたら、わが子が発達障害かもしれない」と心配な保護者の相談窓口はあるか。

健康福祉課長 町の発達障害相談の窓口は、基本的には健康福祉課福祉係です。しかし、福祉係には、専門的知識を持った相談員はいないので、療育支援コーディネーターを委託している香取市の特定非営利活動法人コスモスの花を紹介して支援につなげています。

問 町では、専門的な知識のある医師や相談先とのパイプをしっかりと持っているか。

健康福祉課長 18歳未満は「特定非営利活動法人コスモスの花」に、成人の発達障害は、香取障害者支援セ



いわい ひろあき 議員
岩井 弘晃

ンター（いずれも香取市）に支援を委託しています。今後も、発達障害の周知を行いながら、相談支援の充実、発達障害の方や家族の不安解消に努めていきたいと考えます。



0歳～18歳までの発達障害等の相談および支援

児童発達支援センター
指定相談事業所

「コスモスの花」

住所 香取市仁良1194-7 電話 0478-70-7373

問 防災DXの可能性は

答 罹災証明のデジタル申請を検討する

問 自治体DXとは。

総務課長 住民の利便性を向上させることや、業務効率化による行政サービスの向上などを実現するためにデジタル技術を活用することを、自治体DXといえます。例えば、自治体情報システムの標準化、共通化や行政手続きのオンライン化などが例に挙げられます。

問 東庄町DXの推進組織や体制は。

総務課長 町は、令和5年4月にDX推進係を新設し、5月にDX推進本部を設置しました。本部長は町長、副本部長に副町長、本部長に教育長、各課長職で構成しています。今後は、職員によるワーキンググループを設置し、調査及び検討を行う予定です。



問 デジタル化の現状(①押印レス・②ペーパーレス・③キャッシュレス)について伺う。

総務課長 ①押印レスは、国民健康保険等の届出や住民税申告などで一部で押印レスとしたものがあります。②町の施設予約システムを利用したのものについては、ペーパーレス化ができています。今後は、オンライン申請なども推進していきたいと考えています。

③現在、税関係でクレジットカードや電子決済で納付ができます。公民館の予約システムについては、まだキャッシュレス化はできていないので、今後検討していくこととなります。

問 DX推進計画の策定期間は。

総務課長 現在、町のDXに関する計画等はないので、まずは、町の方向性を定める必要があります。町が目指すべきDXを、東庄町DX推進

方針として今年度中に作成したいと考えています。DX推進計画については、方針を策定した後、早い段階で策定したいと考えています。



問 防災DXの可能性は。

総務課長 災害発生時に、防災メールやLINEなどにより町から災害情報を発信するとともに、協定を締結しているヤフーやベイエフエムから迅速な情報提供をしています。

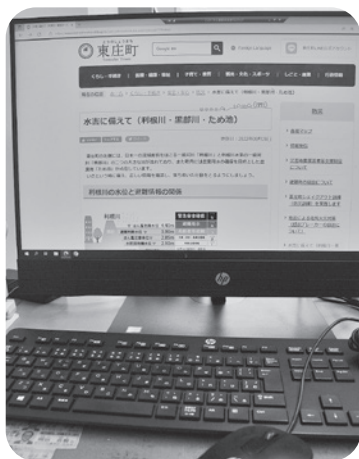
また、東総コンピューターシステムと無人航空機ドローンを活用した災害時の協定を締結しており、今後、国際ドローン協会なども協定等を検討していきます。

また、罹災証明についても、デジタル申請など、防災DX化について検討していきたいと考えています。

問 町民が使いやすいデジタル化とは。

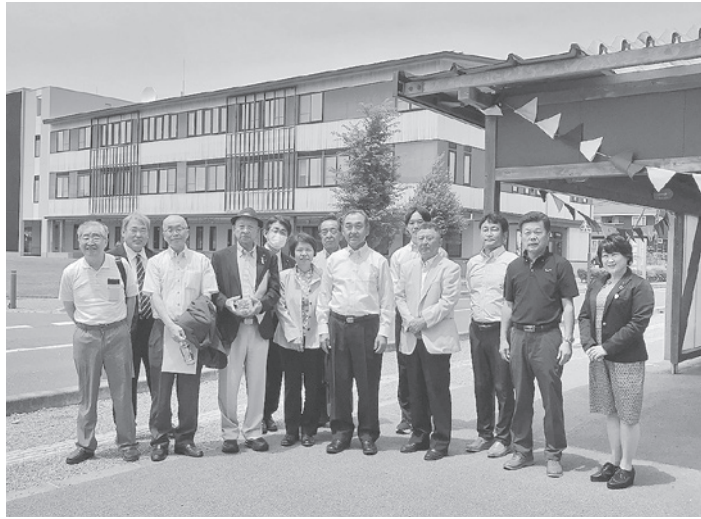
総務課長 単に新たな技術を導入するのではなく、利用者目線で業務の効率化、改善を行うと共に、住民の利便性の向上につなげていくことが重要であると考えます。

住民の利便性と業務の効率化という、本来目指す本質を見失わないように、東庄町のDXを推進していきたいと思えます。



はなか たかひこ
花香 孝彦 議員

岩手県紫波町の複合施設「オガールプラザ」を視察



先進地域を見聞してまちづくりを活かそうと、東庄町議会議員12名は6月20日から22日にかけて、議員・委員会合同の行政視察研修を行いました。

21日は岩手県紫波町を訪れ、公民が連携して作った複合施設「オガールプラザ」を視察しました。

紫波町は、盛岡市と花巻市の中間に位置する人口約3万3千人、面積239km²の自然豊かな町で、公民が連携し、平成21年から紫波中央駅前都市整備事業（オガール

ルプロジェクト）を展開しています。町有地10・7ヘクタールを含む21・2ヘクタールの広大な敷地には複合商業施設を有し、年間100万人が訪れるエリアとなっています。

22日は東日本大震災で大きな被害を受けた同県山田町を訪問し、コンパクトなまちづくりを目指し復興に取り組んでいる状況や、空き家等の発生の抑制、特定空き家等に対する対応について研修しました。現地での交流で、東北人の忍耐力や我慢強さ、粘り強さを感じてきました。



- ①岩手県紫波町オガールプラザ内のスーパー。その他にも飲食店、眼科、学習塾、図書館などが併設されている。
- ②岩手県山田町庁舎での研修
- ③津波が押し寄せた三陸海岸



千葉県町村議会議員研修会

8月3日、県内の町村議員が参集する千葉県町村議会議員研修大会がオークラ千葉ホテル（千葉市）で開催され、町議13人が出席しました。「住民から期待される議会になろう」と題した講演を拝聴しました。



石出堰親水公園自然観察会

7月13日、石出堰親水公園（東庄町）で「大人の自然観察会」が開催され、町議会議員13人が参加しました。同公園の現状を2時間かけて一般の参加者と観察し、講師の話に耳を傾け、公園の課題等について考えました。

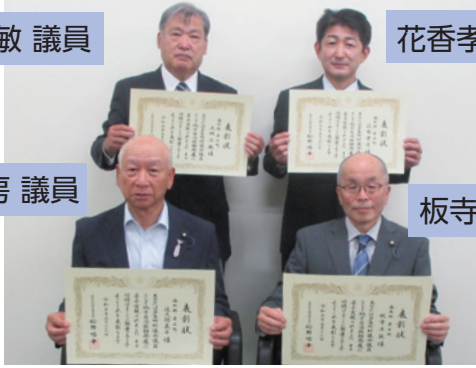


市町村議会広報研究会

7月5日、市町村議会広報研究会が千葉県自治会館（千葉市）で行われ、桜井議員、越川議員、前田議員が出席しました。住民に読まれ、伝わり、議会が見えるような議会広報紙の基本と、編集について学びました。

千葉県町村議会議長会
自治功労者表彰を
4人の議員が受賞

千葉県町村議会議長会定例会が5月29日に開催され、町議会議員として11年以上在職し、地方自治の発展と振興に尽力された功績により、4人の議員が表彰されました。



大網正敏 議員

花香孝彦 議員

佐久間義房 議員

板寺正範 議員

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

5月

- 18日 東総台地地区広域営農団地農道建設促進協議会総会
- 22日 東庄町遺族会総会
〃 香取広域市町村圏事務組合5月臨時議会
- 23日 全国町村議会議長副議長研修会
〃 東庄町児童館運営協議会
- 24日 東庄町シニアクラブ連合会グラウンドゴルフ大会
〃 東庄町献血推進協議会
〃 東庄町商工会通常総代会
- 25日 小見川交通安全協会東庄町支部総会
- 26日 香取郡市町議長会定期総会
- 29日 千葉県町村議会議長会定例会・政務研究会
- 30日 東庄小学校運動会
〃 議会運営委員会
- 31日 第1回東庄町社会福祉協議会・千葉県共同募金会東庄町支会理事会

6月

- 4日 なのはなシニア千葉特選演芸会
- 6日 議会6月定例会本会議
- 7日 文教福祉常任委員会
- 8日 東庄小学校教育振興会定期総会
- 9日 議会6月定例会本会議
〃 議会全員協議会
- 11日 千葉県誕生150周年記念式典
- 13日 東庄中学校運動会
- 15日 東庄町シルバー人材センター定時総会

- 16日 香取支部ポンプ操法大会激励会
- 20日 議員行政視察研修
- ~22日 〃
- 24日 香取支部ポンプ操法大会
- 26日 第2回東庄町社会福祉協議会・千葉県共同募金会東庄町支会理事会

7月

- 1日 東庄町奨学基金事業奨学生面接試験及び審査委員会
- 5日 市町村議会広報研究会
- 7日 東庄町水道運営審議会
- 11日 東庄町国民健康保険運営協議会
- 13日 石出堰親水公園自然観察会
- 14日 東庄町学校給食センター運営委員会
- 18日 東庄町表彰条例表彰式
- 21日 東庄町外出支援巡回バス運営協議会
- 25日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
- 27日 議会広報編集委員会
- 29日 諏訪大神相撲祭

8月

- 3日 千葉県町村議会議員研修会
- 4日 稲里ファームライスセンター竣工式
〃 利根川治水同盟治水大会
- 7日 東庄町PTA連絡協議会・家庭教育学級合同教育講演会
- 8日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会第1回臨時会
- 9日 第2回小中学校運営協議会
〃 東庄町介護保険運営協議会

編集後記

我が家には無花果の木が一本ある。梅雨明けに完熟の実を全て収穫し、皆でかぶりついた。枝にはまだまだ青い実がなっていることを横目で見ながら。しかし、ぱたりと収穫がでなくなってきた。家人は、近所の空き家に巣食うハクビシンが夜な夜な食べにきているとか、鳥が突いて持って行ってしまったとか。食いしん坊の私を慰めながらもたしなめてくれた。ちよつとぐらい誰かにたべられてもいいじゃない。甘いものはほどほどに、という事らしい。

東庄町には多種多様な生物が共存しているが、それでも半世紀前よりは、ぐつと減っているようだ。今時は空を埋め尽くさんばかりのトンボが舞っていたものだが、最近はずいっと見かけるトンボが指の数で間に合うぐらいにしか見つけられず、少なさを実感するのである。「豊かな自然を庭先から」「虫や鳥達のために」を大義名分に、肥料をまいて無花果の収穫をリベンジする事にした。

議会広報編集委員

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 花 香 彦 |
| 副委員長 | 佐久間 義房 |
| 委員 | 柳 井 一 |
| | 桜 井 義房 |
| | 越 川 堀 庄 |
| | 岩 井 良 |
| | 前 田 君 |
| | 江 晃 男 |